

独立行政法人日本学術振興会 理事長 殿

採用年度

受付番号

氏名

国内所属機関及び資格届(派遣開始手続・変更)

下記のとおり、日本国内における所属機関及び資格を届け出ます。

記

1. 国内所属機関等

	現在又は変更前	変更後(変更の場合のみ)
機関名		
部局名		
職名・身分等		
資格(変更の場合のみ)	(I) ・ (II)	(I) ・ (II)

(変更後の資格が(I)の場合は、所属機関長の承認を得ること。)

現在又は変更後の資格が(I)の場合、以下のア)～エ)に記入してください。

ア) 勤務形態 常勤 ・ 非常勤

イ) 給与等の有無 有 ・ 無

ウ) 任期の有無 有 ・ 無

(有の場合: 任期 年、任期終了日 令和 年 月 日)

エ) 特定の研究課題を遂行するための競争的資金等による雇用 該当 ・ 非該当

(エ)に該当する場合は、海外特別研究員の採用を受けることができません。)

以下の2から3は、変更の場合のみ記入してください。

2. 変更の年月日: 令和 年 月 日(派遣開始 前 ・ 後 の変更)

3. 変更後の国内所属機関長の承認(変更後の資格が(I)の場合のみ記入・押印してください。)

上記の者が海外特別研究員として採用されることを承認します。

令和 年 月 日

研究機関長・職・氏名

職印

(注) ①申請時の資格が(I)で派遣開始時点でも(I)のまま派遣を開始する場合は、「派遣開始手続」を○で囲み、現在の所属機関等を記載してください。国内所属機関等を変更する場合は、「変更」を○で囲み、変更前と変更後の所属機関等を記載してください。

②変更後の資格が(I)に該当する場合は、海外特別研究員として採用されることについて、必ず所属機関長の承認を得た上で、原本を提出してください。

③「変更の年月日」には、就職する場合は就職年月日、辞職の場合は退職年月日の翌日を記載してください。

④国内所属機関等の変更に伴い住所等の変更がある場合は「住居及び緊急連絡先届(変更)」(様式4)を併せて提出してください。